

Adobe® Creative Suite 3

プレリリースおよびパブリックベータテスター

製品版ソフトウェアをインストールをする前に、システムをクリーンアップする方法について

このドキュメントには製品版 Adobe® Creative Suite® 3 アプリケーションをインストールする前に、ご使用のシステム環境をできるかぎりクリーンな状態にするために、すべての Adobe Creative Suite® 3 プレリリースソフトウェアおよび CS3 パブリックベータのアンインストール方法についての情報および手順が記載されています。

必ず記載されている手順をよく読んでお間違えのないよう行ってください。

以下の方法を必ずその記載されている順に実行してください。もし『方法 1』で Adobe Creative Suite 3 アプリケーションを完全にアンインストールできず、ご購入いただきました Creative Suite 3 アプリケーションを正常にインストールできない場合のみ、その次の方法にお進みください。

ライセンス認証の解除

方法 1 – アンインストール

方法 2 – Adobe CS3Clean スクリプト

方法 3 – サポートに連絡

重要注意事項：「方法 2 – Adobe CS3Clean スクリプト」を使用する前に、ご使用のハードディスクのすべてのデータ、内容、ソフトウェアなどのバックアップを必ず行ってください。バックアップをしない場合、また下記の手順に従わない場合には、ハードディスクの内容を損失する結果になることがあります。

ライセンス認証の解除

それぞれの CS3 アプリケーションをアンインストールする前に、必ずアプリケーションのライセンス認証の解除を行います。Suite として一括してインストールしているときには、いずれか 1 つのアプリケーションからライセンス認証の解除を行うことで、Suite 全体のライセンス認証が解除されます。

1. CS3 アプリケーションから、「ヘルプ／ライセンス認証の解除」を選択し、スクリーンに表示される指示に従います。

方法 1 – アンインストール

Windows

コントロールパネルをクラシック表示にする

このドキュメントの手順に記載されているコントロールパネルは、クラシック表示です。

コントロールパネルをクラシック表示に切り替えるには：

1. 「スタート／コントロールパネル」を選択します。
2. 左側にある「クラシック表示に切り替える」を選択します。

CS3 アプリケーションのアンインストール

1. システム上で実行している他の Adobe アプリケーション、MS Office アプリケーション、およびブラウザウィンドウなどのすべてのアプリケーションを終了します。
2. アンインストーラを実行します。

Windows XP:

- a. 「スタート／コントロールパネル」を選択します。
- b. 「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。
- c. CS3 プログラムまたは Suite を選択し、「変更と削除」をクリックし、スクリーンに表示される指示に従います。
- d. 上記の手順を繰り返して CS3 プログラムまたは Suite をすべてアンインストールします。

Windows Vista:

- a. 「スタート／コントロールパネル」を選択します。
- b. 「プログラムと機能」をダブルクリックします。
- c. CS3 プログラムまたは Suite を選択し、「アンインストールと変更」をクリックし、スクリーンに表示される指示に従います。
- d. 上記の手順を繰り返して CS3 プログラムまたは Suite をすべてアンインストールします。

Mac OSX:

- a. 注意：Macintosh では新しいアンインストール機能を使用してください。絶対にアプリケーションをゴミ箱にドラッグしないでください。
 - b. Mac OSX でアンインストールするには、\アプリケーション\ユーティリティ\Adobe Installersにあるプロダクトアンインストーラをダブルクリックします。
 - c. 管理者としての認証を行い、アンインストールするコンポーネントを選択し、スクリーンに表示される指示に従います。
 - d. 上記の手順を繰り返して CS3 プログラムまたは Suite をすべてアンインストールします。
3. 製品版アプリケーションをインストールする前に、環境設定ファイルをすべて削除します。

Windows XP:

- a. 「スタート／マイ コンピュータ」を選択します。
- b. マイ コンピュータウィンドウの上部にある「アドレス」に「¥Documents and Settings ¥< ユーザ名 > ¥Application Data ¥Adobe」と入力します。
- c. 名前に「CS3」がつくファイルおよびフォルダをすべて削除します。
- d. マイ コンピュータウィンドウの上部にある「アドレス」に「¥Documents and Settings ¥< ユーザ名 > ¥Local Settings ¥Application Data ¥Adobe」と入力します。
- e. 名前に「CS3」がつくファイルおよびフォルダをすべて削除します。

Windows Vista:

- a. 「スタート／コンピュータ」を選択します。
- b. コンピュータウィンドウの上部にある「アドレス」に「¥Users ¥< ユーザ名 > ¥AppData ¥Roaming ¥Adobe」と入力します。
- c. 名前に「CS3」がつくファイルおよびフォルダをすべて削除します。
- d. コンピュータウィンドウの上部にある「アドレス」に「¥Users ¥< ユーザ名 > ¥AppData ¥Local ¥Adobe」と入力します。
- e. 名前に「CS3」がつくファイルおよびフォルダをすべて削除します。

Mac OSX:

- a. 「ユーザ /< ユーザ名 > /ライブラリ /Preferences」に移動し、名前に「CS3」がつくファイルおよびフォルダをすべて削除します。
- b. 「ユーザ /< ユーザ名 > /ライブラリ /Application Support/Adobe」に移動し、名前に「CS3」がつくファイルおよびフォルダをすべて削除します。

CS3 アプリケーションのインストール

上記の方法 1 をすべて行った後に Creative Suite 3 アプリケーションをインストールしてください。Creative Suite 3 アプリケーションを正常にインストールできなかったとき、また Creative Suite 3 アプリケーションを起動したときにシリアル番号を入力するセットアップダイアログが表示されないときには、次の『[方法 2](#)』に進んでください。

方法 2 – Adobe CS3Clean スクリプト

このスクリプトは新しい CS3 コンポーネントをインストールするために、以前にインストールした CS3 アプリケーション関連のファイルを削除するためのものです。

このスクリプトはインストールされたすべてのディレクトリおよび環境設定ファイルを削除するわけではありませんので、いくつかのファイルがそのまま残る場合があります。このスクリプトの目的は、成功しなかったインストールを可能にすることです。

このツールを使用する前に、必ずすべてのデータをバックアップしてください。データには、インストールしているフォント、Version Cue 関連フォルダ、プラグイン、および他の重要なファイルなどが含まれます。

Versin Cue 関連フォルダは次の場所にあります。

Windows:

¥Program Files ¥Common Files ¥Adobe ¥Adobe Version Cue CS3 ¥Server ¥data ¥
¥Program Files ¥Common Files ¥Adobe ¥Adobe Version Cue CS3 ¥Server ¥backups ¥

Mac OSX:

<ユーザ名>/ライブラリ /Aplication Support/Adobe/Adobe Version Cue CS3/Server/data/
<ユーザ名>/ライブラリ /Aplication Support/Adobe/Adobe Version Cue CS3/Server/backups/

コンピュータを再起動し、他の Adobe アプリケーション、Microsoft Office アプリケーション、およびブラウザウィンドウなどのすべてのアプリケーションが終了していることを確認します。

スクリプトの使用手順

Windows:

1. WinCS3Clean.zip をダウンロードし、解凍します。
2. WinCS3Clean フォルダをダブルクリックしてディレクトリを開きます。
3. CS3Clean をダブルクリックします。

注意事項：Windows Vista はセキュリティレベルが高いため、このツールを管理者として起動する必要があります。パスワードを入力してもスクリプトが作動しないときには、CS3Clean を右クリックし「管理者として実行」を選択します。

重要事項：クリーンアップを完了するには、Microsoft Windows Installer CleanUp ユーティリティが必要です。そのため Adobe CS3Clean スクリプトは、このユーティリティがご使用のコンピュータにインストールされていることを確認します。ユーティリティがインストールされていない場合には、そのことをユーザに通告し操作は中止されます。この通告が出た場合には、このユーティリティのダウンロードおよびインストール方法が掲載されている Microsoft のサポートオンラインページ <http://support.microsoft.com/kb/290301/ja> を参照してください。

Mac OSX:

1. MacCS3Clean.dmg をダウンロードします。ディスクイメージは自動的にマウントされますが、もしマウントされないときには MacCS3Clean.dmg をダブルクリックします。
2. MacCS3Clean フォルダをダブルクリックしてディレクトリを開きます。
3. CS3Clean をダブルクリックします。

パスワードを入力するとスクリプトが実行されます。(インストーラと同様、管理者の権限が必要です。)

Windows/Mac OSX

4. スクリプトを英語で使用するには「e」、日本語で使用するには「j」を入力して希望の言語を選択します。このスクリプトでは大文字／小文字の区別はされません。
5. Adobe 製品使用許諾契約をよく読んで、同意するときには「y」、同意しないときには「n」と入力します。同意しないときにはスクリプトがキャンセルされます。
6. データのバックアップまたはアンインストールのために、このスクリプトをキャンセルする必要があるときには「n」と入力します。
7. 使用するクリーンアップのレベルを選択するため、「1」または「2」と入力します。最初はレベル 1 を使用してください。レベル 1 を実行した後もインストールできないときにのみ、レベル 2 を選択してください。
 - レベル 1 は CS3 アプリケーションを削除しますが、Acrobat 8 は削除しません。Windows では CS3 関連のレジストリもきれいにします。
 - レベル 2 は CS3 アプリケーションおよび Acrobat 8 を削除します。Windows では CS3 関連のレジストリもきれいにします。
8. デフォルトのインストール場所以外にインストールしたときには、「y」と入力し、次にその場所のパスを入力します。
9. スクリプトによって変更される内容をプレビュー表示するには、「y」と入力します。
 - プレビュー表示を選択したときには、クリーンアップを実際に行うため、上記の手順 3 からこのスクリプトをもう一度実行する必要があります。
10. レジストリをバックアップしたいときには、「y」と入力します。(Windows のみ)
11. 次に確定したスクリプトのオプション設定が表示されます。設定を確認しクリーンアップを開始するには「GO」と入力します。
 - 設定した内容を変更したいときには「QUIT」と入力し、上記の手順 3 に戻ってもう一度設定し直して下さい。
12. クリーンアップが終了したなら、Return キー (Mac) または Enter キー (Windows) を押してスクリプトを終了します。
13. コンピュータを再起動します。

注意事項

- 必ず影響のすくないレベル 1 から始めて下さい。その後も CS3 アプリケーションのインストールに問題が起きるときのみ次のレベル 2 にお進みください。
- このスクリプトを実行すると、CS3 アプリケーションをインストールしたときに作成されたフォルダが削除されます。(これは主にレベル 2 を実行したとき)

CS3 アプリケーションのインストール

方法 2 を行った後、Creative Suite 3 アプリケーションをインストールしてください。この方法でも Creative Suite 3 アプリケーションをインストールできない場合には、次の『[方法 3](#)』にお進みください。

方法 3ーサポートを受ける

方法 1 および方法 2 を行った後でも、Creative Suite 3 アプリケーションをインストールできない場合にはカスタマーサポートに連絡し、インストールについてのサポートをお受けください。これにはソフトウェアの合法所持者であることが条件です。Adobe カスタマーサービスへの連絡方法については、<http://www.adobe.com/jp> をご覧ください。

サポートプランやトラブルシューティングリソースなどを含む製品の技術的なサポートが必要な場合は、<http://www.adobe.com/jp/support/> を参照してください。無償のトラブルシューティングリソースには、アドビのサポートデータベース、ユーザフォーラムなどがあります。

©2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.